

CASBEE® 広島

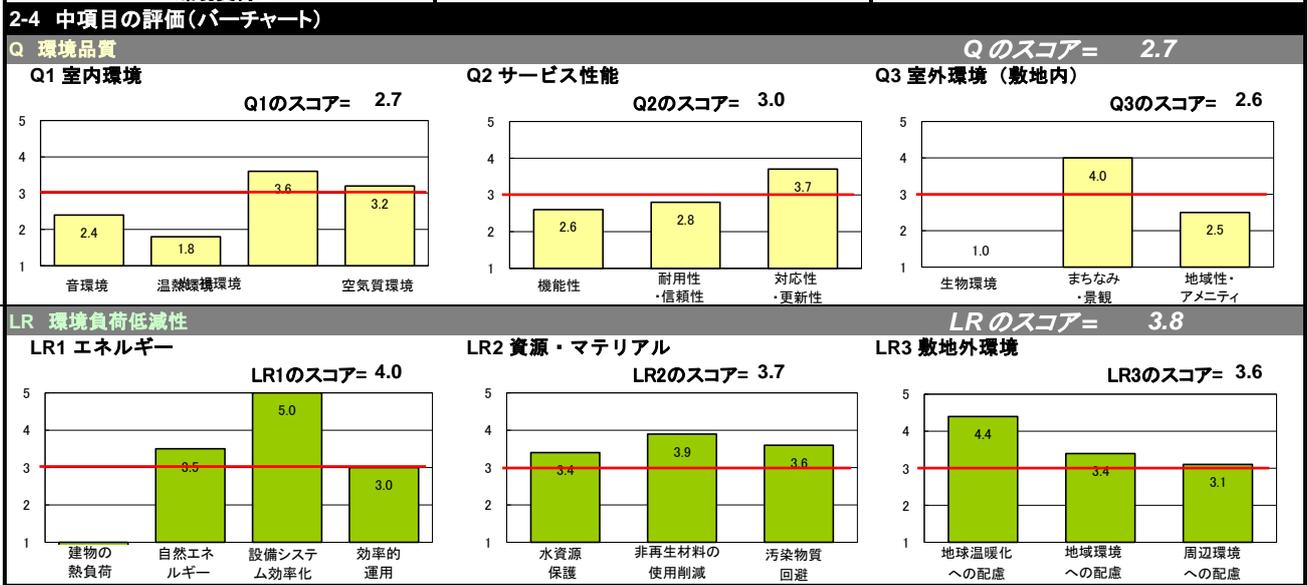
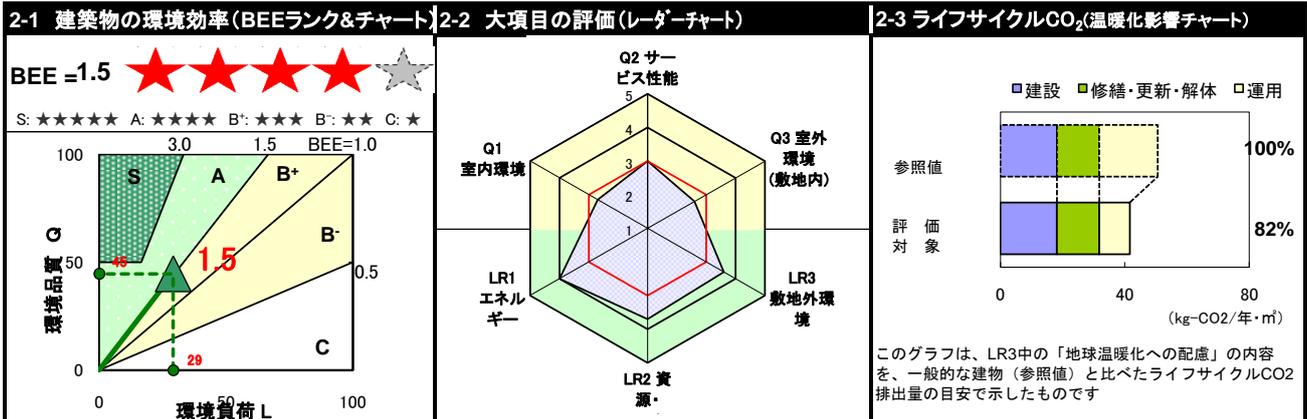
(2010年ver. 1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	出島埋立地区廃棄物処分場受入施設	階数	地上2F
建設地	広島県広島市南区出島4丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域指定無し	平均居住人員	5人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,214時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年12月 予定	評価の実施日	2012年10月31日
敷地面積	19,372 m ²	作成者	(株)大建設計画広島事務所
建築面積	5,063 m ²	確認日	
延床面積	5,304 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.5

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.0	スコア = 2.2	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 / 受入室3面にハイサイドライトを設置。/ LED等高効率の器具を採用し、エネルギー消費を抑制。/ 電力小メーターの設置。/ 外構舗装への再生アスファルト、再生骨材の路盤材利用を計画。建屋S造躯体+LGS+仕上材、配管・配線が躯体及び仕上材に打ち込まれていない。/ ライフサイクルCO ₂ 排出率=82%	設計の計画上特段に配慮した事項 敷地内の車両通行部・駐車スペース以外は緑化し、敷地面積の20%以上を緑地とした。/ 敷地内に車輛待機スペースを確保。駐車場は敷地奥とし、入口部分での渋滞を緩和。	設計の計画上特段に配慮した事項 空調・給排水管は、主要な用途上位3種の、2種類以上にC以上を使用。/ 構造体内部には配管保護、その他はラック、ダクト、ケーブル工事とする。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される